

We Love ち い ぎ



3/2 男女共同参画講義を開催しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告

【リレートーク第19回】雲南市立病院 笠 芳紀 氏

3/2 男女共同参画講義を開催しました。

【日時】3月2日（木）10：00～16：00

【場所】島根大学医学部臨床大講堂

【参加者】医学部4年生

【概要】医学部におけるキャリア教育に先進的な取り組みを行っている秋田大学総合地域医療推進学講座准教授蓮沼直子先生をお招きし、男女共同参画講義を行いました。グループワークの後、島根大学で活躍されるキャリアモデルの先生方の紹介があり、最後は学生が自分の未来キャリア年表を記入しました。



ワークライフ・バランス支援

地域医療支援学講座では、しまね地域医療支援センターの委託を受け、ワークライフ・バランス支援事業「えんネット」を設立し、島根県内の医師・医学生に対し就労相談・キャリア教育等様々な取り組みを行っています。



医師の研修会参加等の 託児支援を行っています。

セミナー等への託児支援だけでなく出産等でブランク等のある医師の方は島根大学医学部附属病院クリニカルスキルアップセンターにて託児付シュミレーショントレーニングの受講ができます。



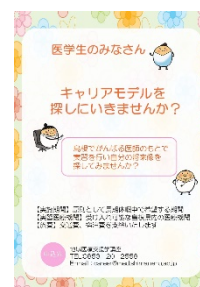
写真：託児の様子

医師生活密着型実習に 参加しませんか？

医学生が病院内実習だけでなく、医師の生活面も垣間見ることができるよう、医師密着型の実習を企画しています。今年度は女子学生が女性医師の診療を見学する実習を行いました。

【参加した学生の声】

先生の結婚・出産の頃のお話も伺い、やりたいことをあきらめずにされている強さに自分も勇気ができました。



3/3 地域医療教育 FD を開催しました。

【日時】3月3日（金）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 4F ギャラクシー

【講師】梶井 英治氏（自治医科大学 地域医療センター センター長）

【概要】県内9施設をテレビ会議でつなげ、医学教育FDを開催しました。現在改訂中の医学教育コアカリキュラムの作業に関わっておられる梶井先生に「これからの地域医療教育をどう進めるか」をテーマに基調講演をいただきました。当講座佐野准教授が「現在の地域医療教育の現状と課題について」、報告した後、事例として島前病院の福田先生、益田赤十字病院の岡本先生からそれぞれの先進的な取り組みをご報告いただきました。その後、活発な意見交換が行われました。関係機関が力を合わせ、今後の地域医療教育をさらに発展させたいと考えています。



2/18 島根第 2 回 PTLS を開催しました。

【日時】平成 29 年 2 月 18 日（土）8：15～17：00

【参加者】参加者 39 名

【概要】六日市病院重富先生の主導により、島根県で 2 回目の PTLS(Primary care Trauma Life Support)コースを開催し、県内初期研修医を始めとした 39 名が参加されました。PTLS は米国救急初療室外傷プロトコルを元に内容を日本向けにアレンジされたコースです。午前中は外傷初期評価のデモンストレーション等の講義、午後は①FACT②レントゲン③穿刺④FAST・プライマリーサーベイ・骨盤のブースに分かれ実技が行われました。JCHO 東京高輪病院の箕輪良行先生を始めご指導くださった講師の先生方、ご協力下さったクリニカルスキルアップセンターの皆さま、本当にありがとうございました。次回は六日市病院で開催の予定です。西部の先生方にはぜひご参加いただければと思います。



地域医療セミナー

1/20

【日時】1月20日（木）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンスⅠ

【講師】太田 龍一氏（雲南市立病院 診療局地域ケア科部長）

【テーマ】離島医師の悩みと成長～沖縄県での歩み～

【概要】「離島医師の悩みと成長～沖縄県での歩み～」をテーマにお話をいただきました。恩師との出会いを通して、名医に近づきたいとの思いを持ち、沖縄県の離島で地域医療を通して学んだことを学生へ熱く、楽しくお話しいただきました。学生からは「地域づくりに家庭医の必要性を強く思いました。」「チャレンジ精神が強く新しいことを始めることの大事さ、できるだけ多くの経験を積んでいくことが将来の糧になるのだと思いました。」との感想が聞かれました。



2/14

【日時】2月14日（水）18：00～19：30

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンスⅠ

【講師】片岡 大輔氏（益田保健所 健康増進課 課長）

【テーマ】益田圏域の健康づくり

【概要】「益田圏域の健康づくり」をテーマにお話をいただきました。保健所の仕事について、公衆衛生学受講前の医学生にもわかりやすく伝えていただきました。国や県から与えられた仕事に取り組むだけではなく、各地域の特色に合わせて、元気を保つための方策を探し、地域の方々に健康を保つことの重要性を学ぶ機会を様々な手法を用いて提供している様子を、写真を交えて熱くお話しいただきました。学生からは「保健所の仕事の内容を深く知ることができた」「将来医師として勤めるときに連携していくことの大切さを知ることができた」との感想が聞かれました。



ランチョンセミナー

【テーマ】自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたい事

1/18

【日時】1月18日（水）12：00～12：40

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 共通カンファレンスⅠ

【講師】桑田 卓先生（島根大学医学部 整形外科 助教）

【概要】大学に勤める医師の1週間の生活について、整形外科医が日常的に行う仕事内容、当直の時にはどのような患者さんが来るのかなど、年末年始の実例を交えてお話しいただきました。

怪我をした場面や骨折のレントゲン写真をもとに、学生さんとの掛け合いも交え、笑いあふれるセミナーとなりました。また、「骨ネジ」での治療についてのお話は、皆さんが特に興味をもたれたようで熱心に聞き入っていました。



2/27

【日時】2月27日（月）12：00～12：40

【場所】島根大学医学部みらい棟 2F 地域医療交流サロン

【講師】美根 潤先生（島根大学医学部 小児科 助教）

【概要】「学生に伝えたいこと。先輩からのメッセージ」をテーマに、医師としてどのように歩んでこられたのかをお話しいただきました。学生時代のバイトの経験が臨床で大変役に立っていることや、ご夫婦で医師としてどのようにキャリアを積まれたのか、仕事と家庭の両立についてなど具体的にお話しいただきました。医師としていろんなことがあるけれど、患者さんの「ありがとう」の一言に、医師になってよかったと思ったこと。患者さんからのお手紙も紹介され、学生へメッセージをとして伝えてくださいました。





[第 19 回]

雲南病院

笠 芳紀 先生

[雲南市立病院]

〒699-1221

島根県雲南市大東町飯田 96-1



地域の safety net として

太古の自然が残る沖縄県西表島から桜満開の雲南市に移ってきてこの4月で3年目になります。雲南市立病院では昨年4月に沖縄県南大東島から赴任した太田医師とともに地域ケア科を立ち上げ院内外で活動しています。これまでの研修で貧困、社会的格差、家庭、教育、介護等々、あらゆる社会的問題が「病氣」にかたちをかえて医療現場に噴出してくる現状を目の当たりにしました。地域ケア科では地域の safety net としてそのような「病氣」を診断治療するだけではどうにもならない方々」を拾い上げ、多職種と連携し適切なサポートを受けられるよう支援しています。この季節の雲南市は桜満開でとても美しいです。ぜひ遊びに来ていただければと思います。

今年も島根県内の保健所・病院で医学生たちが春季地域医療実習を行いました。

【実施期間】3月6日～3月9日

実施機関	地区等	日程	参加人数
松江保健所	松江	3月6日(月)～8日(水)	3
雲南保健所	雲南	3月7日(火)～9日(木)	5
出雲保健所	出雲	3月7日(火)～9日(木)	3
県央保健所	県央	3月6日(月)～8日(水)	3
浜田保健所	浜田	3月7日(火)～9日(木)	4
益田保健所	益田	3月7日(火)～9日(木)	2
隠岐保健所	隠岐 島後	3月7日(火)～9日(木)	4
	島前	3月6日(月)～8日(水)	4

計 28 名

春季地域医療実習報告会を開催しました。

【日時】3月10日 14:30～16:15

【場所】島根大学医学部講義棟国際交流ラウンジ

【概要】春季地域医療実習に行った学生、またご協力いただいた医療機関等関係者の方々にもお越しいただき、春季地域医療実習報告会を開催しました。実習に参加した医学生が「実習で一番印象に残った体験」「島根の地域医療の良いところ・課題」「島根の地域医療の改善策」のテーマでグループワークを行いました。経験したことを振り返ることにより今後のモチベーションに繋がることを期待しています。



今後の行事予定について

- 4月4日(火) 17:00～
新入生説明会・意見交換会 場所：ラパン
- 4月19日(水) 12:00～12:40
ランチョンセミナー
場所：みらい棟 2F 共通カンファレンス 1
講師：山本伸子先生(医学部 放射線科 助教)
- 4月26日(水) 18:00～19:30
地域医療セミナー
場所：みらい棟 2F 共通カンファレンス 1
講師：角田 耕紀先生(飯南病院 院長)

地域医療支援学講座のHPをリニューアルしました。

これからも情報発信に努めていきたいと思ひます。Facebook へのフォローもぜひお願いいたします！



↑ HP
↓ facebook



アクセスはこちら

編集
後記

春光うらかな季節を迎えました。ご卒業・ご入学の皆様方、おめでとうございます。平成28年度も多くの関係者の方々にご協力いただき、誠にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。